試合分析レポート

1 - 2

FULL TIME

日付
2026年2月5日

会場
オクシズパーク

TEAM A

56%

ポゼッション

TEAM B

44%

ポゼッション

リスクテイカー型

ハイプレス型

スコア&ハイライト

2026年2月5日/Untitled recording 2026-02-05_10-42-56

TEAM A		TEAM B
リスクテイカー型	1 : 2	ハイプレス型
**		**

ポゼッション

TEAM A	VS	TEAM B
56%		44%

主導権を握り、試合を優位に進めている。

パス本数

TEAM A	VS	TEAM B
151		90

差：+61本

圧倒的にボールを支配しています。

シュート数

TEAM A	VS	TEAM B
33		48

差：-15本

決定力不足で攻めあぐねています。

コーナーキック

TEAM A	VS	TEAM B
5		4

差：+1本

攻勢を強めており、好調です。

デュエル数

TEAM A	VS	TEAM B
80		77

差：+3本

相手より上回る良好な守備強度です。

試合タイプ

フィジカル型(A)	クリエイティブ型(B)
幅と深さを使った計画的攻撃	速い縦パスで背後を狙う
高いライン維持でプレス	ローブロックから一気に攻撃

ポゼッション分析

ポゼッション率



Team A：56%　Team B：44%

ポゼッション推移

ポゼッション分析インサイト

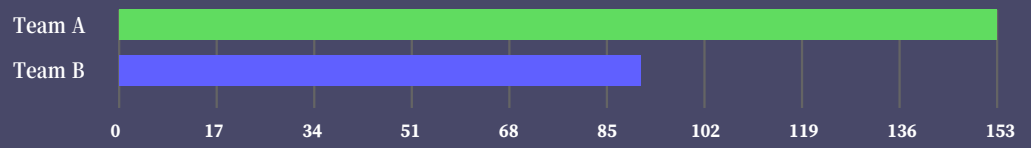
効果

TeamAが56%と高いポゼッション率を記録しながらも、結果は1対2での敗戦となりました。このデータは、ボールを保持していた時間が必ずしも得点や勝利に直結しないというサッカーの難しさを象徴しています。効率的な攻撃や決定力の面で、TeamBが上回った試合と言えるでしょう。（120文字）

攻撃統計（パス・シュート）

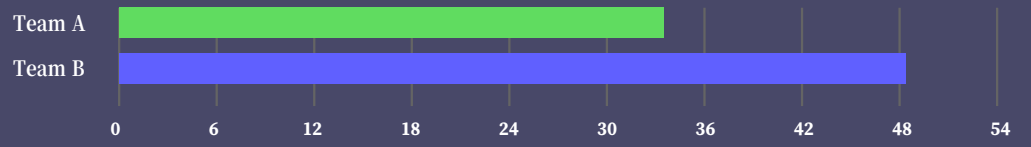
パス本数

Team A	Team B	差
151	90	+61



シュート数

Team A	Team B	差
33	48	-15



インサイト

Bが支配率で上回る展開でした。

TeamAの攻勢が圧倒的で、試合を支配しています。（23文字）

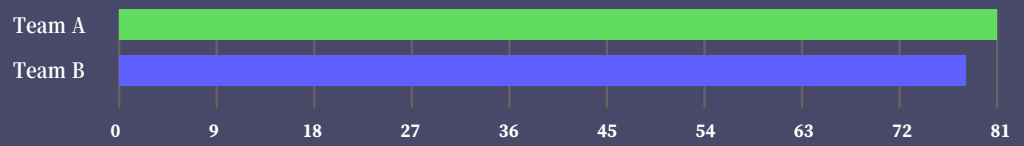
パス率：TeamA 63% vs TeamB 37%

シュート率：TeamA 41% vs TeamB 59%

フィジカル統計（デュエル・コーナー）

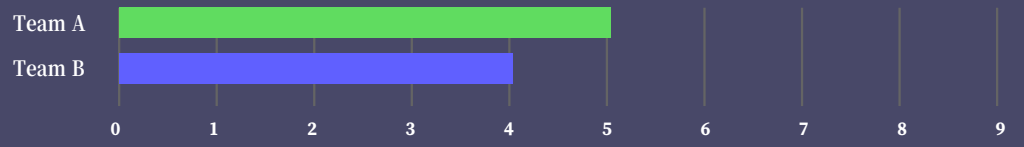
デュエル本数

Team A	Team B	差
80	77	+3



コーナーキック

Team A	Team B	差
5	4	+1



インサイト

互角の展開、奪い合いが激しい試合。

デュエル率：TeamA 51% vs TeamB 49%

互角の展開ですが、わずかにAが攻勢です。

CK率：TeamA 56% vs TeamB 44%

戦術分析｜リスクテイカー型 vs ハイプレス型

Team A：リスクテイカー型



「一撃必殺型」。泥臭く奪い、成功率が低くても一発のロングパスで仕留める勝負師。

Team B：ハイプレス型



「圧殺部隊」。高い位置から組織的に追い込み、相手に息をさせない機能美。